

新宮山彦ぐるーぷ第2377回

行仙宿、竹林院奥駈行の接待

◇実施日 7月11日(金) 曇り後雨、12日(土) 曇

◇参加者 沖崎吉信、阪口雄二、松本吉殖、西克、藤原裕一郎(日帰り) 大江加予子・徳子、梶野照雄、村吉光夫(宿泊)

竹林院奥駈行；

11名

9名

【7月11日】

午前10時、登山口に集まり荷物満載で登る。水のポリタンク5個、プロパンガスボンベ、ガス炊飯器、夕食の弁当など一度では運びきれない量がある。



荷物満載で



水や弁当など



本日の参加者

小屋に着いて大江さんは食器を準備したり、お湯を沸かしたりで忙しい。水が少し不足するようなので、空のポリタンクを4個持って登山口まで降りた。降りると同時に竹林院のバスが着いて、行者さんが降りてきた。行仙岳からではなく直接行仙宿に登るようだ。1人が登りだしたのを見届け、ポリタンクに水を入れて終点に向かった。終点では村吉さんが待っていてくれた。歩いて降りた日帰り組は、途中で竹林院一行と出会っているはずだ。



水汲みに降りる

行者さんに運んでもらった

お堂で勤行

終点に置いたポリタンクは関伽行として竹林院の元気な人に小屋まで運んでもらった。小屋に着くとお堂で勤行。水場の確認に向かったが、初めての人など4人の行者さんが一緒に降りた。水場の底浚えをしたが、水量は少なく水の確保は難しい状態だった。午後6時から夕食を始め、泊りの4名も午後7時から管理棟で夕食を摂った。明日の出発時間を確認し、午後8時に発電機を止めて就寝した。村吉、梶野は小屋で眠るつもりだったが、大江さんに言われて管理

棟に寝床を移した。



気温は23℃



水場の水流は少ない



夕食

【7月12日】



朝食の準備



朝食



行者さんが出発

行動タイム

10:00 補給路登山口→10:55 行仙宿 12:55→13:30 補給路登山口
→14:15 行仙宿→16:00 水場→16:30 行仙宿 17:00→17:39 補
給路登山口→20:00 消灯

午前3時前に目が覚めた。大江さん2人は既に起きだして朝食の準備を始めていた。
午前4時、明るくなり始めた頃に発電機を始動して小屋を見に行くと行者さんたちは起床して着替えを始めていた。毛布と枕を壇上に集めていただき、テーブルを用意する。午前4時半、配膳が終わり朝食開始。昨夜はご飯やみそ汁のお替りが多かったが、早朝起きてすぐということもあり、お替りは殆どなかった。午前5時、行者さんたちはお堂で勤行の後、玉置山へ向けて出発された。一行が出発した後、毛布をたたみ直して収納、午前7時過ぎに朝食を摂る。使った食器を洗い、ごみを回収。午前8時半に下山を始めた。モノレールに荷物を積んで下山中、第2ベンチの下方で突然停止した。伸びた木がオートストッパーに引っかかり停止したようだ。登りでは問題ないので、下りだけの現象のようだ。



下山する



障害を切除



下山

登山口で大江さんと別れ、チェンソーを積んで伸びた木を切りに登った。登りでは引っ掛かることが無いので、一旦終点まで行っただけに下った。やはり木に引っ掛かってストップする。平坦な場所なので5秒ほどで切除完了。すぐに登山口に戻った。登山口では村吉さんが待っていてくれた。午前10時前、この後持経宿までの林道確認に行くという村吉さんと別れて、前鬼を目指す。前鬼の林道ゲートに付けた「大日岳行場通行禁止」の看板を外すためだ。午前11時前、林道ゲートに着くと、看板は無くなっていた。五鬼助さんが外してくださったようだ。

(記：梶野)

行動タイム

03:00 起床→04:30 朝食→05:10 行者さん出発→08:29 下山開始
→09:10 補給路登山口→09:34 障害木切除→09:46 補給路登山口